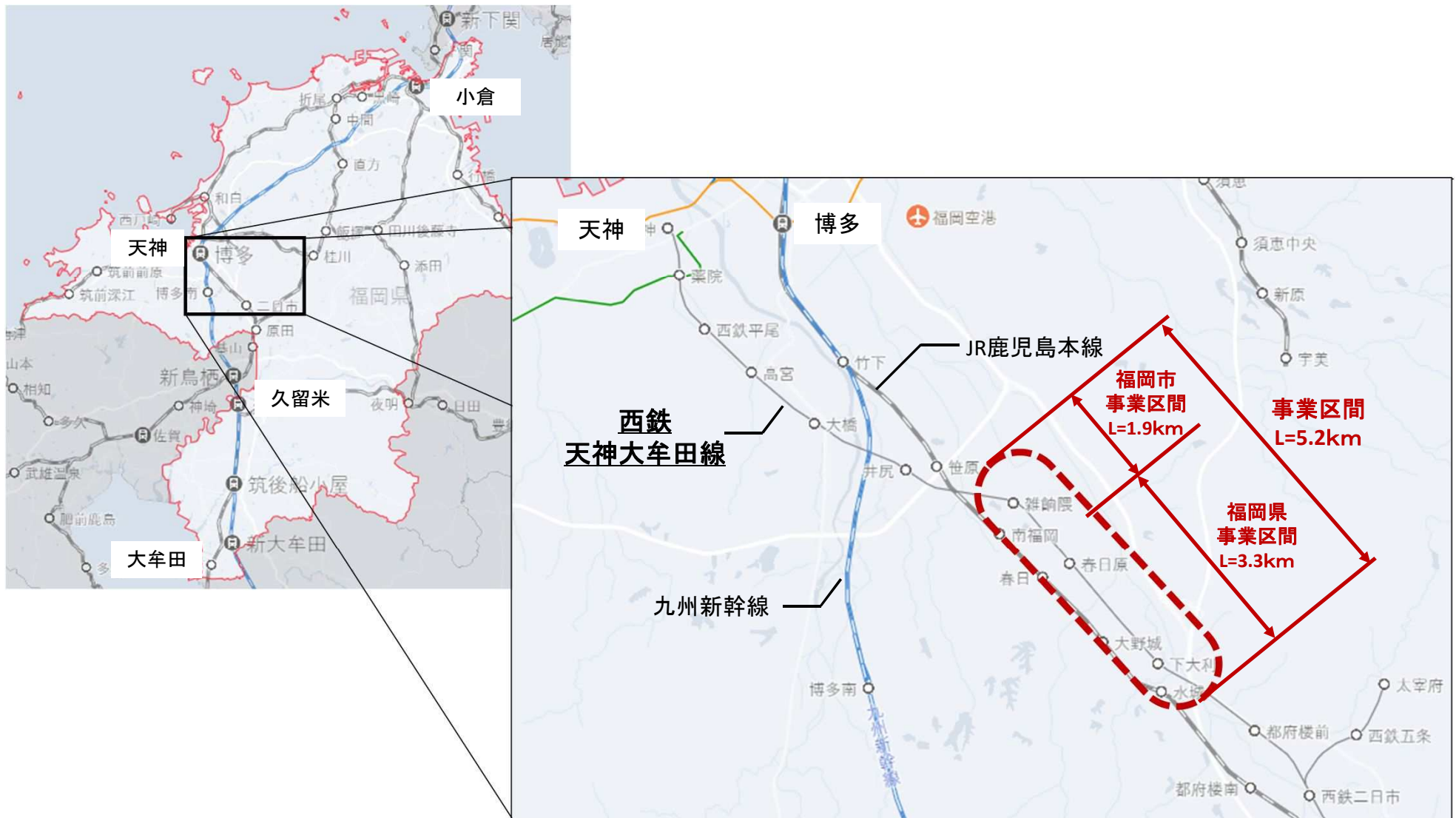
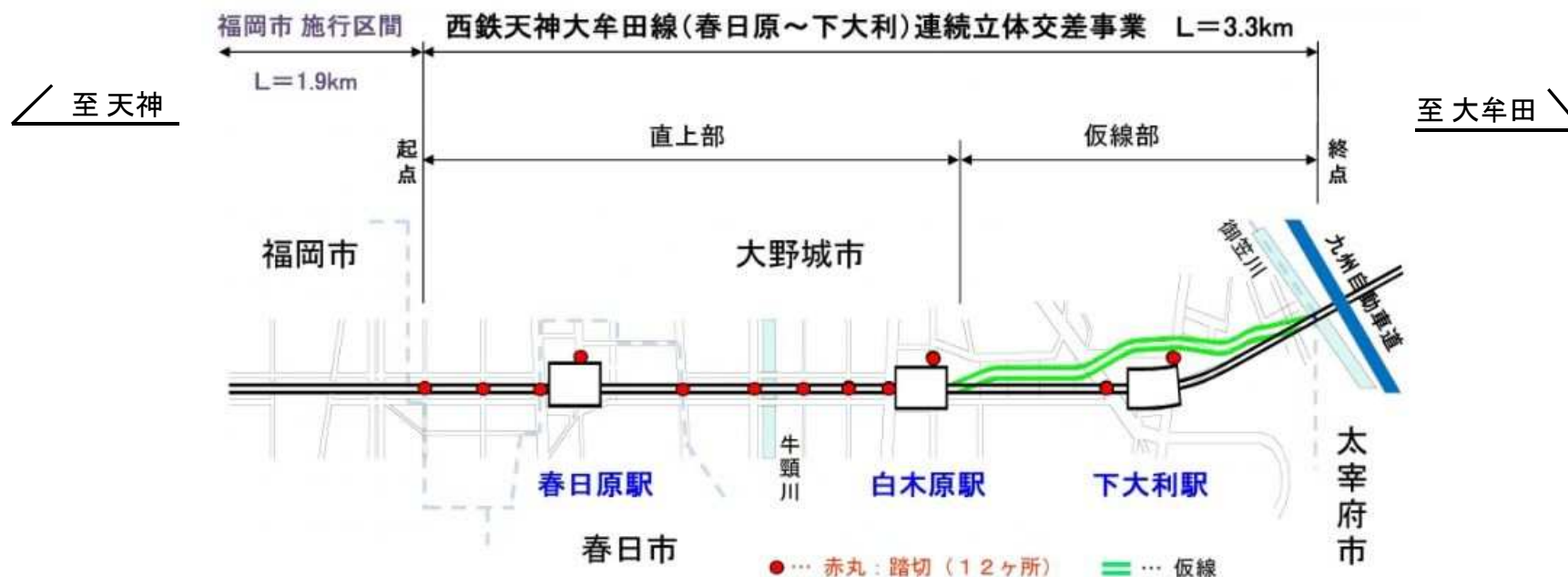


取組みの位置



取組みの概要



事業区間（大野城市栄町一丁目～大野城市下大利三丁目）

現在、福岡県では、大野城市内及び春日市内において約3.3km区間の鉄道施設を高架化する「西鉄天神大牟田線（春日原～下大利）連続立体交差事業」を実施しています。

この事業により、既存道路12箇所において踏切を除却、交差道路を9箇所新設し、合計21箇所において道路と鉄道を立体交差化する予定です。

また、この区間の北側に隣接している福岡市においても、約1.9km区間で「雑餉隈駅付近連続立体交差事業」が実施されており、合わせて約5.2km区間の鉄道施設が同時に高架化されることとなります。

取組みの概要

現況



完成イメージ



※この資料は完成イメージであり、変更の可能性があります。



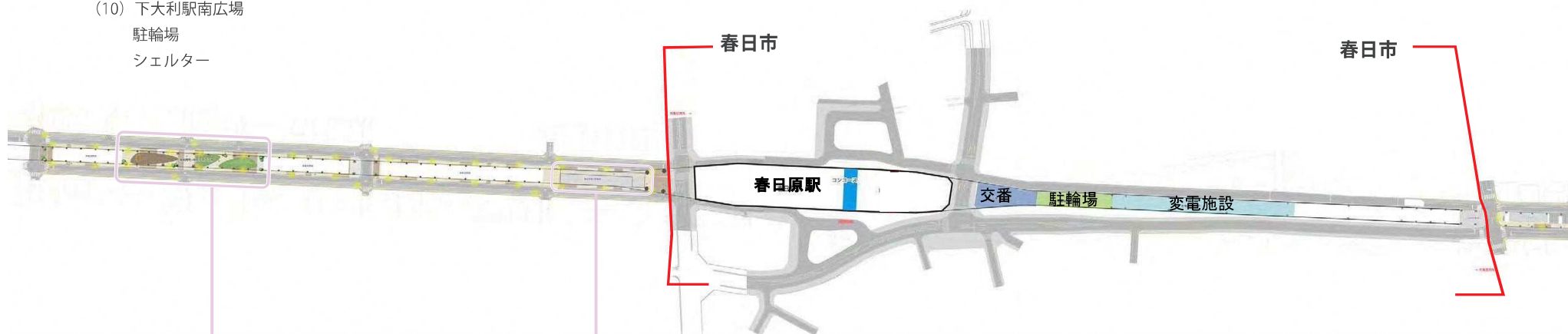
区間ごとのデザインコンセプト

空間コンセプトに基づき、区間ごとのデザインコンセプトを作成しました。

- (1) 交流広場（春日原駅北）
- (2) 交流広場（牛頸川交差点）
- (3) 遊歩道区間標準部（春日原駅～白木原駅）
- (4) 白木原駅東口駅前広場
- (5) 白木原駅南広場
- (6) 交流広場（白木原駅南）
- (7) 交流広場及び大屋根を備えた複合型交流施設（筑紫中央高校前）
- (8) 広幅員歩道（白木原駅～下大利駅間）
- (9) 下大利駅東西駅前広場
- (10) 下大利駅南広場

駐輪場

シェルター



(1) 交流広場（春日原駅北）

使い勝手の良い便利な多目的広場

- ・全天候型の広場として多目的に利用可能な広場として整備します。
- ・広場の各部に東西の通り抜けスペースを確保し、側道との連携を図ります。
- ・デッキやキッズスペースを設けることにより、歩行者が足を止めなくなるような仕掛けを施します。



駐輪場（春日原駅北）

鉄道高架の形式に呼応した駐輪場

- ・各駅舎のイメージカラーを駐輪場のアクセントカラーに採用します。
- ・全駅舎共通のベースカラーであるグレーを駐輪場の共通カラーに採用します。



区間ごとのデザインコンセプト

(2) 交流広場（牛頸川交差部）

大野城トレイルの休憩地点となる鉄道橋広場

- ・鉄道橋のレールを保存し、鉄道軌道の記憶を伝える広場として整備します。
- ・大野城トレイルと高架の交差点であり、トレイルや散歩利用者の休憩広場として活用します。
- ・橋梁自体もウッドデッキのベンチとして活用します。



(4) 白木原駅東口駅前広場

日常的に市民が集う憩いの広場

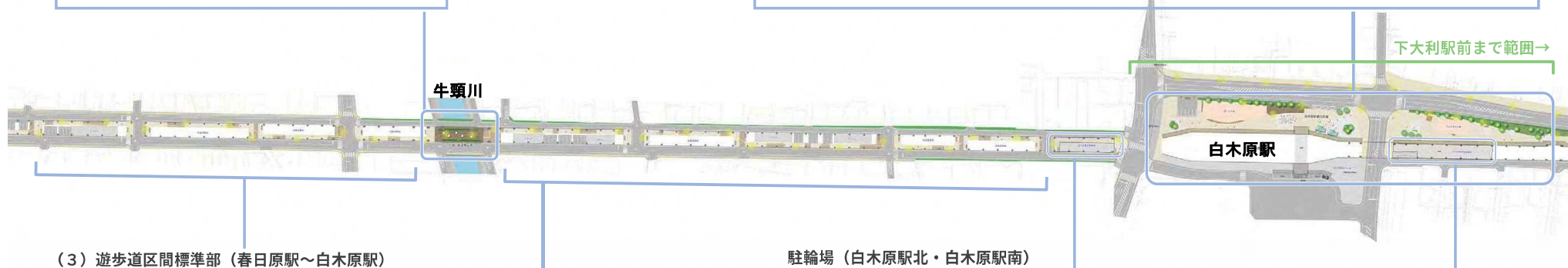
- ・幅広い世代の地域住民が、日常的に集うことができる憩いの広場として整備します。
- ・子どもが安全に遊べる広場とウッドデッキステージを広場中央に設置します。
- ・南広場方向には、マルシェなどのイベント利用が可能なオープンスペースを確保します。



(5) 白木原駅南広場

市民の健康増進を支えるウェルネス広場

- ・幅広い世代が利用可能な市民の健康増進活動の拠点となるウェルネス広場を設置します。
- ・広場中央部には、体操やヨガなどの利用に適した足腰に優しい舗装を施します。
- ・白木原駅～下大利駅間の広幅員歩道への連携も意識したしつらえとします。



(3) 遊歩道区間標準部（春日原駅～白木原駅）

将来の高架下店舗出店も見越した歩いて快適な遊歩道

- ・全天候型の遊歩道として雨や直射日光から地域住民を守る快適な歩行空間として整備します。
- ・東西に遊歩道を千鳥配置することにより、東西両側の住民にとっても利用しやすい空間とします。
- ・東西の切替部には全面に舗装を施し、東西を自由に通行できるしつらえとします。



駐輪場（白木原駅北・白木原駅南）

鉄道高架の形式に呼応した駐輪場

- ・各駅舎のイメージカラーを駐輪場のアクセントカラーに採用します。
- ・全駅舎共通のベースカラーであるグレーを駐輪場の共通カラーに採用します。



区間ごとのデザインコンセプト

(7) 交流広場及び大屋根を備えた複合型交流施設（筑紫中央高校前）

大野城市の新たなシンボルとなるイベント拠点広場

- ・大野城らしさを表現する勾配連続屋根で覆い、全天候型イベント広場として整備します。
- ・筑紫中央高校のエントランス前に位置し、高校の前庭としての役割も果たします。
- ・舗装と大屋根が東西方向の軸を強く表現し、東西地域をつなぐメッセージを発信します。



(8) 広幅員歩道（白木原駅～下大利駅間）

大野城らしさを感じられるシンボルロード

- ・大野城市を構成する大きな2軸「鉄道軸（南北）」と「水城～大野城跡軸（東西）」を配置の基本とします。
- ・線路に対して直角・平行方向を織り交ぜ植栽帯やベンチを配置することにより、単純な構成の中に豊かな歩行者空間を創出します。



(9) 下大利駅東西駅前広場

地域の人々が主役イベント広場

- ・下大利商店会をはじめとする地域住民が、使いやすいイベント広場空間として整備します。
- ・多様なイベント利用に適した舗装の広場を整備し、南側にはウッドデッキのステージを設置します。



←白木原駅前まで範囲

※歩行者シェルター設置範囲



(6) 交流広場（白木原駅南）

駅近の全天候型子ども遊具広場

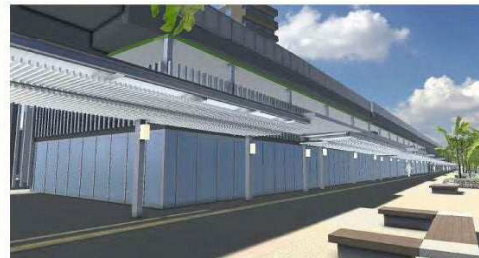
- ・白木原駅に近く、高架下で天候にも左右されない立地の子ども遊具広場として整備します。
- ・広幅員歩道と一体の広場空間としても活用することができる遊具配置としています。
- ・広幅員歩道のベンチから子ども達の遊ぶ姿を見守ることができるよう、安全な配置としています。



駐輪場（下大利駅北）

鉄道高架の形式に呼応した駐輪場

- ・各駅舎のイメージカラーを駐輪場のアクセントカラーに採用します。
- ・全駅舎共通のベースカラーであるグレーを駐輪場の共通カラーに採用します。



(10) 下大利駅南遊歩道・駐輪場（下大利駅南）

水城跡へといざなう歴史を感じられる歩行者道路

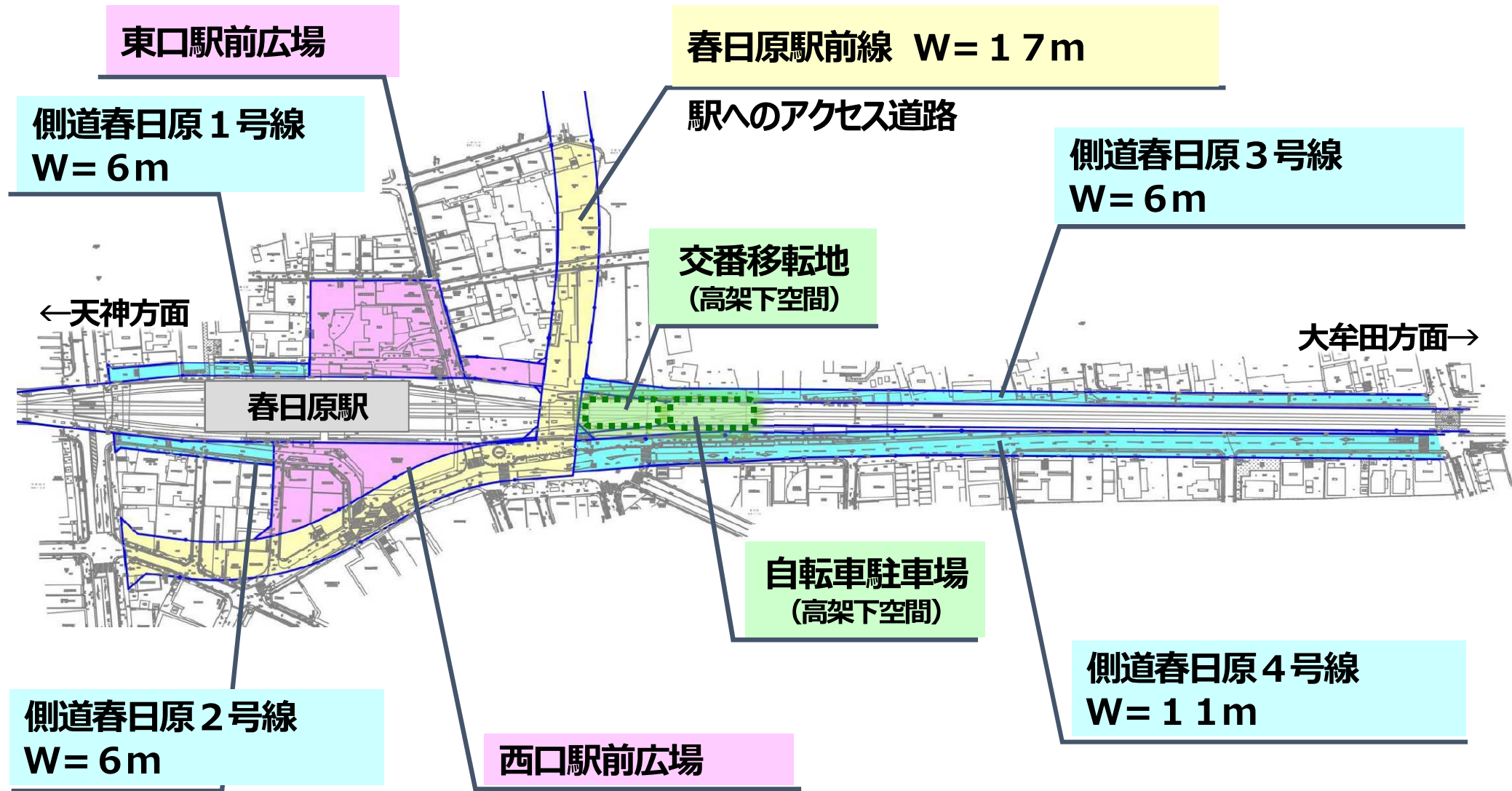
- ・下大利駅から水城跡へと快適に歩けくことができる高架脇の歩行者専用道路として整備します。
- ・水城の軸線と平行のボーダーの舗装とし、目的地的水城跡を意識できるしつらえとします。





みんなで
春をつくろう

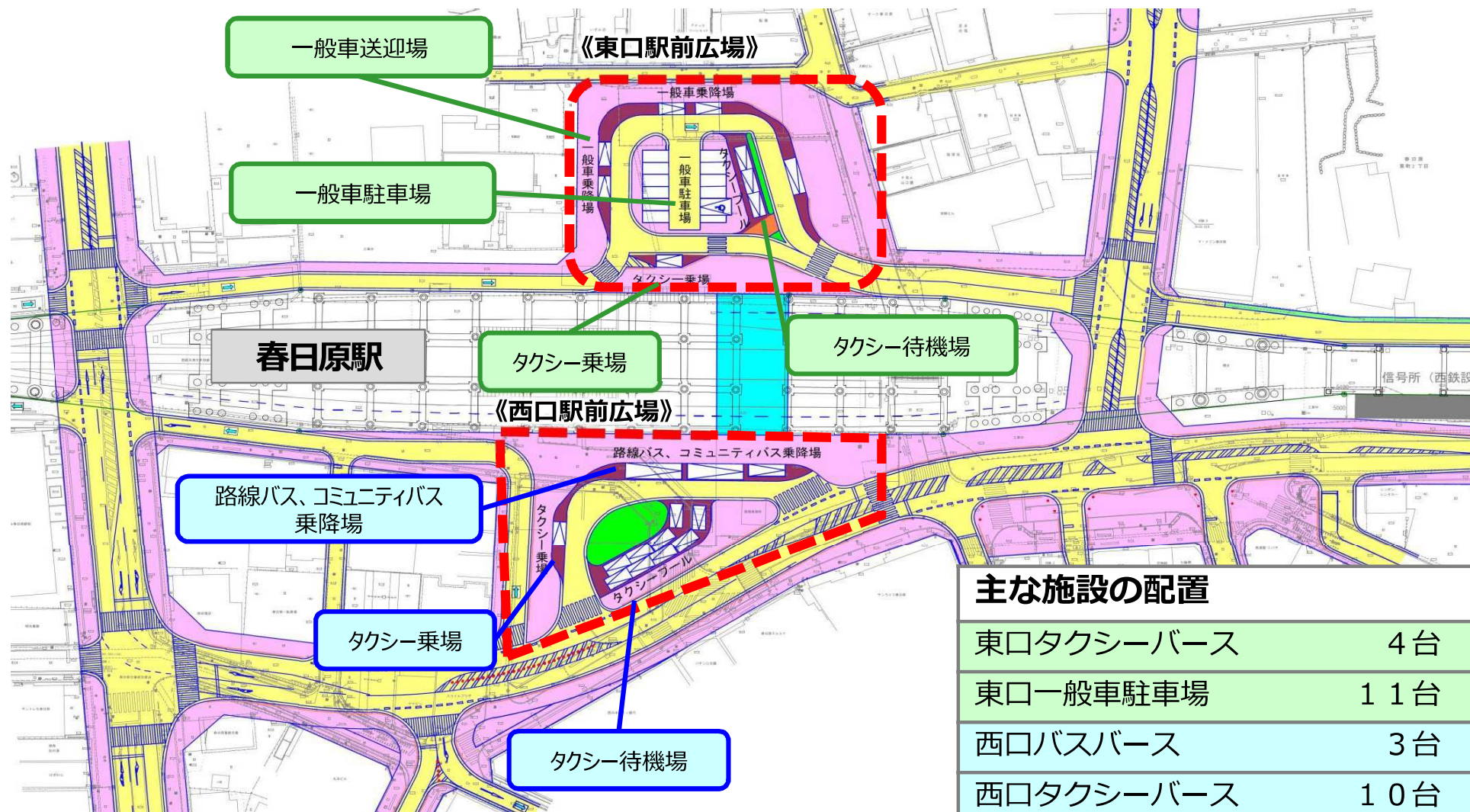
【春日市】西鉄春日原駅周辺整備事業 事業概要①





みんなで
春をつくろう

【春日市】西鉄春日原駅周辺整備事業 事業概要②



主な施設の配置	
東口タクシーバス	4台
東口一般車駐車場	11台
西口バスバス	3台
西口タクシーバス	10台

【春日市】西鉄春日原駅周辺整備事業 イメージパース①



みんなで
春をつくろう

西口駅前広場 整備イメージ



【春日市】西鉄春日原駅周辺整備事業 イメージパース②



みんな
春をつくろう

東口駅前広場 整備イメージ





画像はイメージ図です
今後の計画により変更となる場合があります



画像はイメージ図です。
今後の計画により変更となる場合があります。